

科目区分	専門科目(選択科目)				
授業名	総合美容		担当講師		
内容 (授業概要)	幅広い美容の基礎的技術の習得を目的とする。メイク・ネイル・エステティックの技術を中心に授業内容に変化をつけ、授業展開して行く。	学科	美容学科		
		学年クラス	1年		
		設定時期	通年		
		回数	20回		
		時間数	1回=1時限 50分×3		
		時間数	60時間		
目標	職業選択の幅を広げる機会とする。また相モデル実習を通じて、実際に容姿を整える職業への理解を深める。				
授業計画	総合美容	60h	1回	メイクアップの概論・メイクアップの道具 メイクの目的・技術者としてのマナー	
			2回	スキンケア・ベースメイクアップ 肌質と手入れ方法 クレンジング～スキンケア	
				コントロールカラー・ファンデーション・フェイスパウダー	
				3回	アイメイクアップ・リップメイクアップ・ブラッシュオンメイクアップ アイシャドウ・アイライン・アイラッシュカール・マスカラ・アイブロウ・チーク
			4回	ナチュラルメイクアップ①	
			5回	ネイル理論 テーブルセッティング	
				6回	ネイル実技 ファイリング カラーリング アート
			7回		マニキュアトータル
			8回		ネイルチェックテスト
			9回		マニキュアトータル
			10回	検定タイムトライアル②	
			11回	筆記模擬試験	
			12回	検定前チェックテスト①	
			13回	エステティック 導入	
			14回	準備	
			15回	クレンジング	
			16回	クレンジング	
			17回	フェイシャル手技	
			18回	フェイシャル手技 パック	
			19回	フェイシャル手技 リハーサル	
20回	フェイシャルチェック試験				
授業方法	実習形式を基本に、モデルウィッグ・相モデルで行う				
評価方法	出席率10%・授業態度10%・期末試験80%で総合的成績評価とする。 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。				
教員紹介	担当教員は美容師免許取得後サロンに従事し、日本理容美容教育センター主催の教員研修で教員免許を取得。若しくは、ネイリストとしての実務経験後、日本ネイリスト協会の認定講師資格を有する者、もしくはエステティシャン(経験者)。				
教科書	美容技術理論 I・II, 美容実習 I・II, レジューメ等				
用具	ネイル用具, メイクアップ用具, エステティック用具等				
履修上の 注意事項	授業に参加する服装として必ず白衣と上履きを着用すること。長髪はまとめて作業に適した髪型にする。 腕時計を含む装飾品は外すこと				

科目区分	専門科目(選択科目)			
授業名	総合美容		担当講師	
内容 (授業概要)	各種検定試験の取得に向けての知識・技術の習得を図って行く。 そして、より実践的なサロンワーク技術の習得を目指し実習を行う。		学科	美容学科
			学年クラス	2年
			設定時期	通年
			回数	40回
			時間数	1回=1時限 50分×3
目標	実践的なサロンワーク技術の習得。相モデル実習を通じて、接客技術やホスピタリティーを学ぶ。			
授業計画	総合美容	120h	1～9回	ジェルネイル理論
				ジェルセッティング
				ジェル塗布
				ジェルオフ
				ジェル理論
				ポリッシュカラー塗布
				ジェル検定初級トレーニング
				模擬試験①
				模擬試験②
			10～14回	ヘッドスパ理論
				シャンプー
				トリートメント塗布
				ヘッドスパ①
			15～20回	ヘッドスパ②
				ファッションカラーリタッチ
				ファッションカラー中間～毛先
グレイカラーリタッチ				
グレイカラー全頭				
21～30回	ファッションカラー全頭チェックテスト			
	ヘアアレンジ・コテ巻き(平巻き・逆巻き・波巻き)			
	修整メイク			
	加齢とメイク			
	質感メイク			
	メンズメイク			
	イメージメイク			
	イメージメイクチェックテスト			
	メイクとヘアスタイル			
	歌舞伎メイク			
キャッツメイク				
ブライダルメイク				
31～40回	ジェル長さだし			
	ジェルオフ			
	ネイルトータル理論			
	2級テーブルセッティング			
	チップラップ			
	2級カラーリング			
	2級アート(リボン)			
	2級相モデルカラーリング・チップラップ			
	2級検定ロールプレイング			
実技・筆記テスト				
授業方法	実習形式を基本に、モデルウィッグ・相モデルで行う			
評価方法	出席率10%・授業態度10%・期末試験80%で総合的成績評価とする。 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。			
教員紹介	担当教員は美容師免許取得後サロンに従事し、日本理容美容教育センター主催の教員研修で教員免許を取得。若しくは、ネイリストとしての実務経験後、日本ネイリスト協会の認定講師資格を有する者			

教科書	美容技術理論Ⅰ・Ⅱ, 美容実習Ⅰ・Ⅱ, レジューメ等
用具	カットウィッグ, カラーリング用具, ヘッドスパ用ジェル, ネイル用具, メイクアップ用具等
履修上の 注意事項	授業に参加する服装として必ず白衣と上履きを着用すること。長髪はまとめて作業に適した髪型にする。腕時計を含む装飾品は外すこと